

事務事業マネジメントシート(平成24年度実績と平成25年度計画)

平成26年 1月 7日 更新

事務事業名		熊本電鉄安全輸送設備等整備協議会参画事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	政策部	課長名	内田秀一郎
	施策	4	公共交通の充実			所属課	企画課	担当者名	坂田寛之
	基本事業	12	公共交通の利便性の向上			所属班	政策企画班	(内線)	1254
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 11	事業連番 11587	法令根拠	成果優先度評価結果	⑥
								コスト削減優先度評価結果	⑨
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 24年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 24年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (24 ~ 28 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	関係者(熊本電鉄、熊本県、熊本市、合志市)で組織する熊本電鉄安全輸送設備等整備協議会(地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱に基づく協議会)に参画し、熊本電鉄の鉄道軌道安全輸送設備等整備事業計画の事業実施に伴う協議並びに事業負担金(補助金)の支出に関する事務を行なうもの。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	熊本電鉄安全輸送設備等整備協議会への参画、事業負担金(補助金)の支出事務
【主な予算費目】	補助金
【意見や要望】	関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動)24年度実績(24年度に行った主な活動)(DO)		25年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
熊本電鉄株が実施する、鉄軌道安全輸送設備等整備事業の平成24年度事業計画に基づく事業費について補助を行った。		熊本電鉄安全輸送設備等整備協議会への参画及び補助金の支出
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ア:事業計画による事業費に対する補助金額	円	
→イ:		
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
熊本電気鉄道株	→ア:熊本電鉄株	社
	→イ:	
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
安全な鉄道事業を運営する	→ア:総運休本数と事故および自然災害による運休本数との割合	%
	→イ:	
*③成果指標設定の理由と25年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~28年度
鉄道施設等整備による安全輸送が事業の目的であるため、年間の事故および自然災害による運休本数/総運休本数とした		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	23年度実績(決算)	24年度実績(決算)	24年度目標(当初予算)	25年度実績(決算)	25年度目標(当初予算)	26年度予定	27年度見込	28年度見込
①活動指標	ア	円		0	9,155,665	9,155,665	8,277,700	7,442,300	4,403,400	4,508,900
	イ									
②対象指標	ア	社		0	1	1	1	1	1	1
	イ									
③成果指標	ア	%		0	100	81.8	100	100	100	100
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円				8,278	7,443	4,404	4,509	
	(A)事業費計	千円		0	0	0	8,278	7,443	4,404	4,509
(A)のうち指定経費	千円		0	0	0	0	0	0	0	
(A)のうち時間外、特勤	千円		0	0	0	0	0	0	0	
人件費	正規職員従事人数	人		3	3	2	3	3	3	3
	延べ業務時間	時間		32	32	160	32	32	32	32
	(B)人件費計	千円		129	129	651	129	129	129	129
トータルコスト(A)+(B)		千円		129	129	651	8,407	7,572	4,533	4,638

事務事業名	熊本電鉄安全輸送設備等整備協議会参画事業	所属部	政策部	所属課	企画課
-------	----------------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は24年度の後評価、ただし複数年度事業は24年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①24年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した 平成24年度の運休本数は11件、うち施設整備に関する運休は2件であった。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 ⇒
	②25年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 鉄道施設の不具合による運休本数を0件としたいが、鉄道施設が老朽化しているため、施設不具合による運休を未然に防ぐことがこんな場合があるため。	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ⇒
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 施設不具合による運休を未然に防ぐことがこんな場合があるため。	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ⇒
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業なし	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ⇒
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 事業費の自治体支出分に対する、本市の負担割合を下げれば削減できる。	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ⇒
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 協議会構成員であるため、外部委託は不可能。また、事業内容協議および補助金支出業務のみであるため、人件費を削減する余地なし。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ⇒
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 公共交通に関する事業であり、全市民が利用できるため公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ⇒
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 公共交通の維持・確保について、市と事業者が連携して実施している。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ⇒

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

平成24年度における鉄道施設の故障等が原因による運休件数は0件であった。今後も当該鉄道事業の安全輸送の確保および市民の移動の利便性の向上を図るため、関係団体(国、県、熊本市、合志市及び熊本電鉄株)と連携し事業を実施していく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>当該事業の事業計画において、各年の事業内容が異なり事業費(補助額)の増減が発生する。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p>																						